

「アパレルにおけるSDG sの取り組みーアップサイクル・リメイクの実例ー」ご案内

被服構成学部会 部会長 田中 早苗
夏期セミナー実行委員長 滝澤 愛

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) に向けての取り組みが益々
拡がりを見せる中、衣生活教育の現場においてもこの課題にどのように向き合うかがよ
り一層、重要になっています。そこで昨年度2月の研究例会に引き続き「アパレルにお
けるSDG sの取り組み」をメインテーマに据え、今回は授業にも取り入れやすい実践的
なアップサイクルやリメイクの実例について、3名の講師の方にお話しいただきます。

部会員ならびに一般の教育関係者はもとより、地球環境の未来を担う若い学生の方々、
1着の服を永く慈しむ衣生活にご興味のある全ての皆様、どうぞご参加ください。

日程：2022年8月22日(月) 13:00~16:15

開催方法：Zoomによるライブ配信

参加費：無料

申し込み締切：2022年8月16日(火) (先着100名迄)

申し込み方法：下記フォームかQRコードよりお申し込み下さい。

<https://forms.gle/nPmaJ3x8NwAu2PpQ6>

問い合わせ先：滝澤愛 takizawa@sugiyama-u.ac.jp

※詳細は日本家政学会ホームページをご覧ください。

https://www.jshe.jp/bukai_hp/hihukukouseigaku/

お申し込み



セミナー詳細



プログラム：

13:00~13:10 開会のごあいさつ

13:10~14:10 <講演1> 「リメイクで楽しむSDGs」

株式会社カナコーン 代表取締役 ファッションデザイナー 清松加奈子氏

14:10~15:10 <講演2> 「SREUのサステナブルな商品企画」

株式会社ATENYO(アテノイ) SREU(スリユー)デザイナー 植木沙織氏

15:10~15:15 休憩

15:15~16:15 <講演3> 「今の時代の繕いの考え方と手法」

テキスタイルデザイナー 野口 光氏

以上